

ものづくり補助金活用
ココがポイント!

point!



工期短縮、コストも削減
良いことづくめの新装置

2名でOK! ← 3名以上

最低でも3名以上の人員を必要としていた測量業務が、3次元レーザースキャナーによって2名で可能に。作業効率も安全性も高まりました。



1秒間に何万という点数が測量されるので測量作業にかかる時間が大幅に短縮されました。



精度などを設定すれば後は自動で測量されるので、操作員は見守っているだけで大丈夫。



今後の展望

若い人たちが活躍できるよう、ICTやAIを活用してさらに働きやすい職場を目指します。そして、いつもお客さまのニーズに応えられる企業であり続けたいですね。



現地で測量した高精度な3Dデータを解析し、写真さながらの図面が完成します。

事に積極的にチャレンジする従業員が増えました。求人にもいい影響があつて、「3次元測量をされているんですよ」と応募される方もいるんですよ。生産効率が上がった分、働き方改革も推進できるようになりましたね。

このシステムをうまく生かせば、新分野からの受注も可能だと考えているので、今後は測量にとどまらず、さまざまなことにチャレンジしていきたいですね。

株式会社 創建

ICTとAIで
既存の技術に
付加価値をプラス

2012 - 2017
Made in MIYAZAKI

測量を主に、建設や建設コンサルタントなど幅広い業務を行う同社。他社との差別化、従業員の安全の確保、さらには生産性を向上させ、働き方改革を推進するために3次元レーザースキャナーシステムを導入しました。

〈代表取締役〉
安藤 靖
あんどう やすし

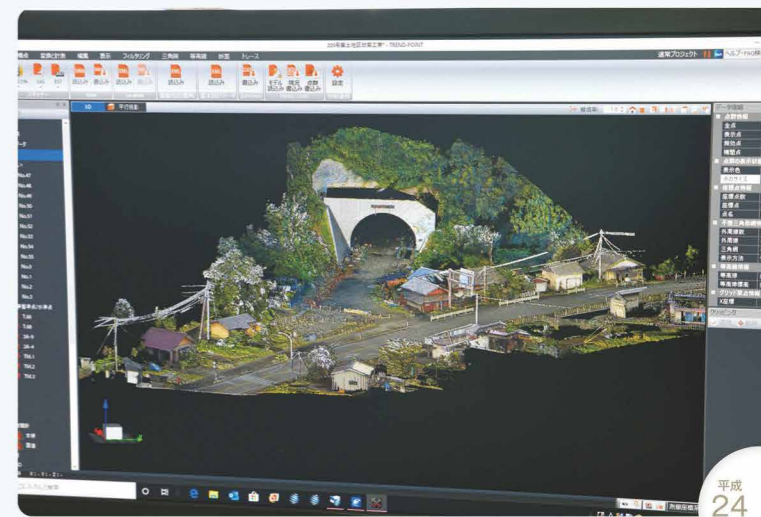


ものづくりへの想い

私たちは人々の生活に欠かせない社会インフラ整備を行っています。その分、負っている責任は非常に大きいですが、それだけやりがいも大きいし、魅力のある仕事です。



従来の機器を使った測量作業。
3名以上の人員が必要でした。



3次元レーザースキャナーシステム
を導入して作業環境を改善
従業員のモチベーションも急上昇

従

来の測量業務は、測量器の操作者とターゲットとなるミラーポールマン、さらに補助作業者の3名以上で作業を行い、測量した点をつないで図面を起こしていくという、人手も手間も要する作業でした。さらに、作業場所は交通量の多い車道や災害現場、法面など危険を伴うことがほとんど。同社は、そんな状況を一変させるべく3次元レーザースキャナーシステムを導入しました。

「これまでと違い、ターゲットが必要なくなったので、操作員と補助員の2名だけで作業ができるようになりました。さらに距離があつても測量できるので、危険な場所での作業をしなくてもよくなったんです」

新

たなシステムは、現場だけだけでなく会社自体にも変革をもたらします。

「このシステムを導入したことで、新たな顧客とつながることができたのですが、そこには新たな学びがたくさんあるんです。そこで刺激を受けることで、物

hope - 我が社のホープ -

入社2年足らずで、従来の測量はまだまだこれからという状態だったのですが、3Dスキャナーが導入されてからは現場を任せられ、図面も自分で引けるようになり、仕事が楽しくなりました。今後は知識も技術もさらに高めて、後輩に教えられるようになりたいです。



山下 祥太 (22)
やました しょうた

動画でも check!



06
技術サービス業
株式会社 創建

〒883-0033
宮崎県日向市大字塩見15232-1
TEL.0982-54-2562

平成24年度

平成25年度

平成26年度

平成27年度

平成28年度

平成29年度

ものづくり補助金活用
ココがポイント!

point!



熱処理の外注に掛かっていた
コストがゼロに!



福岡にある外注先まで輸送して行っていた熱処理を社内で行えるようになったことで外注費がゼロに。最低10日間掛かっていた輸送と処理待ち時間も不要となり、納期短縮にもつながりました。



今後の展望

日本のものづくりを支えているのは私たちのような小さな町工場です。まず人を大事に、そして、これまでに培ってきた技術をしっかりと若い世代に伝えていきたいですね。



宮崎のものづくりについて熱く語る相馬専務

宮崎のものづくり力を発信

ある大手メーカーさんが機械を製造しようとしたさまざまな工場に当たってみたものの、どうしてもうまくいかないということで、当社にも声をかけていただいたんです。とても難しい内容ではあったのですが、そのようなチャンスはなかなかありませんので、社を挙げて全力で取り組み、何とか要望に応えることができました。後で聞くと、「宮崎の田舎の会社にできるわけがない」と思われていたそうなんです。今では、「相馬さんじゃないとだめだ」、と言ってもらえています。宮崎には技術力のある企業がたくさんありますから、宮崎のものづくりの底力を、製品を通じて発信していければと思っています。

接から組立までを一貫してできるようにになったことで、工期が10%短縮しました。お客さまからも、「相馬さんに任せれば完成した状態で納品してくれるので、手間もコストも削減できる」と、喜びの声をいただいています。今後は、付加価値の高いものづくりに挑み続けることで、世の中の流れにたけついでいくとともに、宮崎におけるものづくりの地位を向上させるべく頑張っていきます」



相馬工業株式会社

宮崎のために
日本のために
複合技術で期待に応える

1945年に鉄工所として創業以来、卓越した技術でさまざまな産業機械を製造する同社。工程のなかで唯一外注に頼っていた熱処理を内製化したことで、一貫した製造体制を確立。大手メーカーと競合できるようになりました。

〈専務取締役〉
相馬 八郎
そうま はちろう

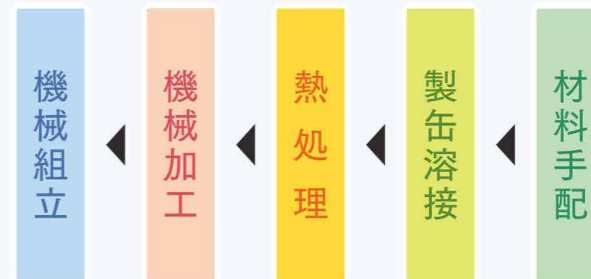


ものづくりへの想い

宮崎の産業というと農業や観光が脚光を浴びることが多いですが、ものづくりも負けていないんだという思いを持って社員一同頑張っています。



産業機械製造の流れ



高度な技術力であらゆる分野の
産業機械を製造する同社

大型熱処理炉を導入し競争力を高めました

鉄 や紙などのローテクから半導体などのハイテクまで、ありとあらゆる分野の産業機械を顧客の要望に添って製造する同社。製缶溶接、機械加工、機械組立の一連の工程を自社で行うのが大きな強みなのですが、さらにグレードの高い仕事に対応していくために、熱処理を自社でできないかと検討していました。「熱処理を行うことで、暑さ寒さなど外的要因にほとんど影響を受けない、安定した金属になります。飛行機や自動車、ロケットなど技術革新が進む中で、欠かせない処理加工になっているんですよ」

製

造工程の中で唯一自社でできなかった熱処理を内製化するため、同社はものづくり補助金を活用して大型の熱処理炉を導入しました。

「これまでは熱処理を外注していたので、輸送コストが掛かるだけでなく、輸送と処理待ちに最低でも10日が掛かっていたのですが、熱処理を含めて製缶溶

動画でも check!



07 case
生産用機械器具製造
相馬工業株式会社

〒880-0211
宮崎県宮崎市佐土原町下田島11344
TEL.0985-73-0511

2012 - 2017

有限会社 東進メディカル

機械化で作業負担を 軽減することで 働きやすい職場に

医療機器製造メーカーの協力工場として、医療用の電極入り器具を製造する同社。手作業で行っていたコードの被覆剥ぎを機械化することで、作業員の負担軽減と作業効率化、さらには品質の安定を実現しました。



〈代表取締役〉
中村 淳一
なかむら じゅんいち

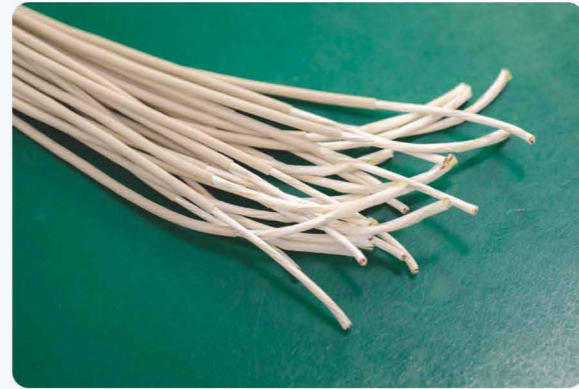


ものづくりへの想い

病院で私たちがつくった製品が使われているのを見ると、しっかり動いていることにホッとするのと同時に喜びを感じます。ものづくりにはそんな楽しみがあるんですよ。



作業負担が減少し
効率化が進んだことで
高品質の製品を安定供給できるように



被覆が剥がれた後のコード。機械化することで寸法のばらつきがなくなりました。



今後の展望

まだ手作業を行っている工程も多いので、さらなる機械化を進めて従業員が働きやすい環境を整えていきます。そうすることで品質も向上しますし、お客さんにも満足して頂けるようになりますから。

かつて行われていたコードストリッパーによる被覆剥ぎ。手への負担だけでなく切り口をキレイにする作業も発生していました。



従業員みんなが安定して
同じクオリティの製品を
作れるようになりました。

体制で行っていた作業を10名程度で行えるようになり、納期にも余裕を持つて対応できるようになりました」
指や手の痛みを訴えていた従業員からもそのような声は聞かなくなり、作業に余裕が生まれたことでモチベーションアップにもつながりました。
「この機械によって、質の高い製品を安定供給できるようになりました。さらなる作業の効率化を進めて、従業員にもお客さんにも喜ばれるようにしていきたいですね」

この状況を打開するために導入したのが、コードの被覆剥ぎを半自動化する同軸ケーブル加工機です。機械にコードを挿入すると、ものの数秒ほどで被覆が除去されます。
「この機械を導入したことで作業員の負担を軽減できただけでなく、品質の向上にもつながりました。
さらに、30〜40%も作業効率も高まったので、かつては15名

電 極入りの医療器具を製造するいくつかの工程のうち、コードの被覆をクライアント指定の寸法に剥ぐ工程は、すべてが手作業で行われていました。コードストリッパーというペンチのような工具を使って被覆を剥いでいくのですが、手にかかる負担が大きかったのだといえます。
「お昼休憩をはさんでも 疲れがたまる午後には作業効率が極端に落ちていたんです。しかも手作業だとしても精度のばらつきが生じてしまい、後工程にも影響が及んでいました」

ものづくり補助金活用 ココがポイント!

point!



作業スピードと品質が
ダブルで向上



手作業では25本のコードの被覆剥ぎに5分かかっていたのが、同じ5分で50本のコードを処理できるように。さらに、寸法のばらつきも解消され、製品の精度が高まりました。

hope - 我が社のホープ -

ものづくりが好きで入社したのですが、他部署の人たちと連携を取って仕事ができるのが楽しいです。この機械が入ったおかげで作業に余裕ができ、他の仕事もできるようになりました。もっとたくさんの機械を扱えるようになって会社に貢献していきます。



吉國 智哉 (23)
よしくに ともや

動画でも check!



08
医療用電極コード製造
有限会社 東進メディカル

〒888-0001
宮崎県串間市大字西方2960番地11
TEL.0987-78-0075

平成24年度
平成25年度
平成26年度
平成27年度
平成28年度
平成29年度

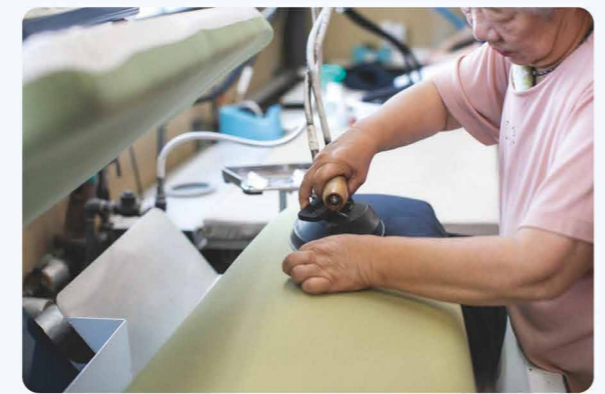
みなとやクリーニング

サーフィン仲間の声に応じて ウェットスーツクリーニングの 革新的サービスを提供

創業52年を迎えた地域密着型のクリーニング店。代表の趣味でもあるサーフィンのウェットスーツクリーニングという革新的なサービスを創出することで、お店の売上げアップにつながりました。



〈代表〉
小西 利幸
こにし としゆき



熟練の技で次々にアイロンが掛けられていきます。



今後の展望

県内各地のサーフィンスクールと提携したいと考えています。それとウェットスーツの素材は進化し続けていますから、今後も勉強を重ねて、質の高いサービスを提供し続けていきたいですね。

スーツの素材に合わせた回転スピードの調整が可能となり、クリーニングの品質と作業効率が大幅に向上しました。



以前の包装ビニールは定型だったため、大きなスーツははみ出していました。立体自動包装機によってさまざまな大きさのスーツに対応できるようになりました。

ものづくりへの想い
この仕事のやりがいは、一言で言うとお客さんの笑顔。クリーニングに出されるのは仕上がりを期待されていることですから、それに応じて満足して頂いたときの喜びはひとしおです。



洗濯するという概念がなかった
ウェットスーツの汚れを
独自の技術でしっかりと落とす

「県内外に200名以上のサーフィン仲間がいる」と話す、サーフィン歴27年の小西代表。その仲間から、「ウェットスーツをクリーニングに出せないか?」との声がかかるようになったのだそうです。
「かつては黒いウェットスーツが主流で汚れが目立たなかったため、洗濯するという感覚がなかったんです。ところが、最近さまざまな色のウェットスーツが増えて、滑り止めワックスなどの汚れが目立つようになってきたんです」
ウェットスーツクリーニングの研究を重ねて手応えをつかんだ代表は、SNSでサービスを告知。すると、県内外から多くの依頼がありました。
その後、本格的にサービスを開始したものの、1着のクリーニングに3〜4日も掛かることから、納期が長期化し、顧客満足度の低下を招きかねない状態が続いていました。
そこで、ものづくり補助金を使って、水洗機・高回

収乾燥機・ドライ機・立体自動包装機を導入。手作業を機械化することで、作業日数が1〜2日に短縮しました。
「納期を短縮できただけでなく、1度に6着のウェットスーツを洗えるようになりました。そして汚れも良く落ちるんです」
現在は、ウェットスーツの柔軟性と着やすさを回復する「スタンダードコース」と、汚れも落とす「パーフェクトコース」を提供しており、お客さんからは、「まるで新品のようになった」とのうれしい声寄せられています。

ものづくり補助金活用
ココがポイント!

point!



洗濯溶剤の90%を
リサイクル



旧設備では洗濯に使った溶剤の60%を廃棄していたのが、高回収乾燥機によって90%を回収できるように。コストを削減できた上、環境負荷削減にもつながりました。

hope - 我が社のホープ -

海が近いこともあってお客さんの8〜9割がサーファーなのですが、ウェットスーツと一緒に一般の洗濯物もクリーニングに出してくれるので、お店の売上げが増えました。これからは地域のみなさんにも気軽に利用していただけるお店を目指していきたいです。



小西 晶 (34)
こにし あき



09
クリーニング
みなとやクリーニング

〒880-0921
宮崎県宮崎市本郷南方字立原3224番地11
TEL.0985-56-9319

- 平成24年度
- 平成25年度
- 平成26年度
- 平成27年度
- 平成28年度
- 平成29年度

point!
ものづくり補助金活用
ココがポイント!



マシニングセンタによって
加工品種が大幅増

把握できないほどの
品種増

マシニング加工が可能になったことで多くの新規顧客の獲得にもつながり、それに伴って加工品種が大幅に増えました。

hope - 我が社のホープ -

マシニングセンタが導入されたことで、今までなかったような新しい製品の加工にチャレンジできるようになり、やりがいが増えました。これからは、すべての機械を使えるように技術を磨いて、今まで以上に会社に貢献していきたいですね。



三島 拓人 (20)
みしま たくと

動画でも
check!



10
セラミック加工
吉玉研磨技研 株式会社

〒882-0024
宮崎県延岡市大武町39-15
TEL.0982-22-7891



汎用機を使ったセラミック加工。限られた加工しかできず高精度の加工ができませんでした。



今後の展望

今後は、少ない人数で付加価値の高い製品を加工することが重要になってきますので、新たに可能となった複合研削加工に力を入れて行きます。

新導入のマシニングセンタにより、三次元加工やネジ加工など高次元な加工ができるようになりました。



マシニングセンタと同時に導入した高精度三次元測定機。

工やネジ加工といった複雑な加工ができるようになりました。おかげで、これまでならお断りせざるを得なかったような注文にも対応が可能となり、新規顧客の獲得にもつながっています。また、当社で一次加工から本加工まで一貫して行うようになったことで全体の納期が短縮され、お客様の利便性も向上しています。マシニングセンタによって新たな技術を獲得した同社。セラミック研削加工の雄として、全国にその名を広めています。

吉玉研磨技研 株式会社

日本のセラミック加工を牽引する 高精度加工技術

さまざまなセラミック切削加工を行う同社。さらなる技術力の向上と、高度化する顧客からの要望に応えるために最新鋭のマシニングセンタを導入。日本トップレベルの加工技術にさらに磨きを掛けました。

〈代表取締役〉
草野 一也
くさの かずや

吉玉研磨技研(株)

ものづくりへの想い

当社のセラミック加工技術は日本でもトップレベルだと自負しています。うちで加工した製品がさまざまな分野に生かされることで、社会貢献につながる。そんなやりがいのある仕事です。



最新鋭マシニングセンタを導入し
汎用機では不可能だった
高精度加工を実現

「顧客が製造したセラミック素材を図面をもとに研削盤を用いて加工していくのですが、既存の機械では、外径・内径・長さ決め・平面の加工しかできなかったんです。したがって、複雑な加工が必要な製品の場合は、同社で一次加工した後、顧客や他社が、当社ではできない高度な加工を施してからエンドユーザーに納められていたんです。それでは製品ができあがるまでかなりの時間が掛かってしまいますし、当社としても、お客様の要望に応え切れていないもどかしさがありました」

そこで導入したのが、難削素材対応の最新鋭マシニングセンタです。「この機械によって、三次元加

耐 摩耗性・耐熱性・耐蝕性に優れるという特質から、高温や摩耗の激しい場所などさまざまな場所で、金属に変わって用いられるセラミック。同社は、30年前からそのセラミック製品の研削加工を行ってきた。

「顧客が製造したセラミック素材を図面をもとに研削盤を用いて加工していくのですが、既存の機械では、外径・内径・長さ決め・平面の加工しかできなかったんです。したがって、複雑な加工が必要な製品の場合は、同社で一次加工した後、顧客や他社が、当社ではできない高度な加工を施してからエンドユーザーに納められていたんです。それでは製品ができあがるまでかなりの時間が掛かってしまいますし、当社としても、お客様の要望に応え切れていないもどかしさがありました」

ものづくり補助金活用
ココがポイント!

point!



手作業とは比べものにならない
生産効率

ピール皮の生産速度が
手作業時の
200%以上に

かつては包丁を使って人手でカットしていたピール皮が、ピール皮カット機にセットすれば、ものの数秒できれいにカットされるようになりました。



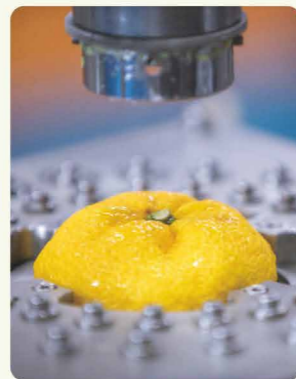
通年で安定した作業量を確保できたことで、従業員からは「年中仕事ができる」と喜びの声が。



今後の展望

現在アメリカを中心に10カ国ほど輸出を行っています。銀鏡は小さな山村ではありますが、グローバルな時代を生き抜いていける力を身に付けて、村の活性化につなげていきます。

人の目で5段階の大きさを見分けるのが至難の業だったという選果も自動化されました。



ピール皮カット機によって、表皮だけに全面均一なカット目を入れられていきます。



株式会社 かぐらの里

国内外で需要が高まる
ゆずのピール皮で
通年雇用を創出

1978年の設立以来、ゆずの生産から加工、販売までを手掛ける同社では、地域活性化のための通年雇用を実現すべく、良質なピール皮を量産加工するラインを新設。小さな山村から世界へ販路を拡大し続けています。

〈代表取締役〉
濱砂 修司
はますな しゅうじ

ものづくりへの想い

自分が思い描いたものが現実の物となる。そして、お客さんやバイヤーさんに評価してもらえる。これが達成できたときの感動はたまりませんし、こんな楽しいことはないですよ。



ピール皮の生産を
人手からラインにシフトして
高品質・量産加工を実現



西 都市の山間地に位置する銀鏡地区。同社は、過疎化が進むこの山村で、ゆずの加工を行っています。1シーズンに140トンものゆずを加工する同社ですが、そのほとんどが、9〜12月の4カ月間に集中していました。

「繁忙期にはたくさんの方が必要になるのですが、それ以外の時期には人手がいらなくなるので、年間を通じて雇用を維持するのが難しかったです」
その後、同社は地域雇用を創出するために閑散期の業務を模索。人手が必要になる、手の込んだ商品の開発を進めます。そして着目したのがピール皮でした。
「ゆずを始めとする果樹ピール皮の需要が国内外で高まっています。このチャンスを生かすしかないと思いました」
早速、ピール皮の生産を始め、選果からカットまでほとんどが手作業であったために、品質を保持したまま量産化することができなかったのです。

そ ことで、同社はピール皮製造ラインを構築。良質なピール皮を大量生産するための生産体制が整いました。
「ピール皮を量産加工できるようになったことで、これまではオフシーズンだった1〜8月にも安定して仕事量を確保できるようになりました。当社では、〝千年生きる村を作ろう〟という大きな目標を掲げているのですが、その目標に向かって大きなインパクトになりましたね。今後は、世界中の人に銀鏡のゆずを味わってもらえるよう、さらに販路を拡大していきたいです」

hope - 我が社のホープ -

今回のピール皮を始め、ゆずを使った商品によって銀鏡地区をアピールしていくことが当社の想いでもあり使命です。国内においてはだいたい浸透してきたと思いますので、さらに海外へも浸透させていきたいですね。



横瀬 輔 (40)
よこせ たすく

動画でも check!



11
食料品製造
株式会社 かぐらの里

〒881-1232
宮崎県西都市大字銀鏡490
TEL.0983-46-2121

平成24年度

平成25年度

平成26年度

平成27年度

平成28年度

平成29年度

株式会社 水耕舎

新開発の ボーリングマシンで 宮崎の畜産に貢献

井戸のボーリングと、点検や改修などのメンテナンスを行う同社。従来の槽式ボーリングの課題を一掃する新たなタイプのボーリングマシンを開発し、これまでは困難だった要望にも応えられるようになりました。

〈技術作業員〉
恒吉 昭敏
つねよし あきとし

ものづくりへの想い

見ることのできない地中を想像しながら掘っていくのがボーリングの難しいところでもあり、おもしろいところでもあります。水が出たときの喜びと達成感は最高ですよ。



危険な上に時間を要していた ボーリング作業の課題を解決した 一体型&自走式ボーリングマシン

一般的なボーリング作業では、まず整地を行って地面を平らにし、その後、クレーンを使って高さ9〜27メートルの槽を建て込むのですが、これだと5〜7名の人員が必要で、高所作業を伴うため、常に落下事故のリスクがありました。

さらに、平均的なボーリング機材を運搬するには車両5〜6台が必要のため、狭い場所での作業が困難だったのです。マシンがコンパクトになれば、これらの課題を解決できるはずだと、同社ではものづくり補助金を活用して独自のボーリングマシンの開発に取り組みます。そして完成したのが、クローラー型ボーリングマシンです。

このマシンの特長は自走式であることと、従来の槽に代わる油圧式の伸縮式マストを装備していることです。これによって、ボーリング場所が狭かったり、アクセス路が細かったりしても、離れた場所から自走して現場に行くことができますし、高所作業も不要になり、作業員の安全も確保することができました。

新型マシンの特長は、井戸のメンテナンスにも有効で、槽式では困難だった、すぐそばに建物があるような井戸の洗浄や修理も可能になったといえます。

「お客さまの多くが畜産農家なのですが、そのお客さまの役に立てるといことは、畜産県である宮崎の役にも立てるといことです。その使命を持って今後も仕事に取り組んでいきます」



「畜産が盛んな宮崎では、ボーリング、メンテナンスともに、需要が増えていくのは間違いありません」。



一体型でおかつ自走式の新型ボーリングマシンによって、安全&短期間で作業を終えられるようになりました。

今後の展望

井戸のプロフェッショナルとしてさらにスキルアップを図り、お客さまの、そして宮崎県の役に立てよう頑張っていきます。



ものづくり補助金活用
ココがポイント!



新開発のボーリングマシンで
工期が3分の1に短縮

工期
2日 ← 1週間

従来の槽タイプのボーリングマシンは整地などの準備から工事完了まで1週間かかっていたのが、新開発のボーリングマシンによって2日に短縮されました。

動画でも
check!



12
設備工事業
株式会社 水耕舎

〒886-0004
宮崎県小林市細野3081番地10
TEL.0984-48-7558

point!

point!
ものづくり補助金活用
ココがポイント!



操作室の騒音が劇的に軽減!



かつての操作室では、瞬間的な騒音値が騒音障害のためのガイドラインの設定値85dBを超えることがあったのが、移設後は走行中の自動車内程度の65.4dBに下がりました。

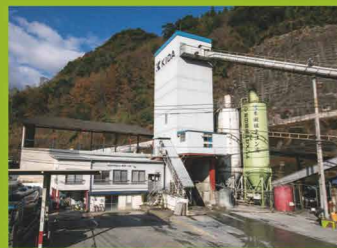
hope - 我が社のホープ -

各担当員が一カ所に集約されたことで情報の共有ができるようになったとともに、それぞれの仕事が目に見えるので安心して作業ができるようになりました。コンクリートの進化は続いているので、新たな技術をどんどん取り入れて、社会の役に立ち続けていきたいですね。



飯干 博企 (45)
いいほし ひろき

動画でも check!



13

窯業・土石製品製造業

西臼杵共同生コン 株式会社

〒882-0401
宮崎県西臼杵郡日之影町大字七折12304-5
TEL.0982-73-7611



プラントのミキサー室のすぐ隣りにあり、騒音が課題だった操作室。



今後の展望

大規模災害が頻発している中、コンクリートの重要性が見直されています。それだけ社会的責務が大きい事業なので、会社と従業員がワンチームとなって責任を果たしていきます。

操作員のすぐそばに試験員がいるので、練られている生コンを直接モニターで確認して指示を出せるようになりました。



合わせて導入した非接触型表面水測定装置によって測定のみらつきが低減し、品質が安定しました。

責任者など生コンの製造に関わる従業員が同室で作業できるようになりました。画面を見ながらリアルタイムで各担当の指示を仰げるので仕事の流れがスムーズになりましたし、品質の安定化にもつながりました」

一番の課題だった騒音も、プラントからかなり離れたことでほとんど気にならない程に軽減。操作員の作業環境は劇的に改善されました。

「労働環境、作業性、品質すべてが改善されました。今後も生コンを通じて社会貢献していきたいですね」

西臼杵共同生コン 株式会社

インフラに欠かせない
生コンを
一丸となって製造

建設が進められている九州中央自動車道の特需などによって、今後出荷量の増加が見込まれる生コン。その製造を制御する操作システムを刷新し、高品質な生コンを安定供給し続けるための環境を整えました。

〈代表取締役〉
造隼 勇治
みはや ゆうじ



ものづくりへの想い

コンクリートそのものが一般の方々に評価されることは少ないですが、世の中の建造物には欠かせない建設資材です。そのコンクリートを通じて社会に貢献できるやりがいのある仕事です。



遠隔操作システムを導入し
生コン製造操作員の作業負担を軽減。
スタッフ間の意志伝達もスムーズに

2012年、西臼杵地区の4社を集約して設立された同社。建物や道路など、社会インフラの主要な建設資材である生コンを製造しているのですが、その製造過程で課題を抱えていました。

「生コンは、骨材と呼ばれる砂や石とセメントなどをプラントで混ぜ合わせて作るのですが、その制御を行う操作室がプラントに隣接していたので騒音がすごかったんです。しかも操作室にいるのは一人。運搬や品質の管理を行う事務所とも離れていたため、情報の伝達にもタイムロスがありました」

離れた部屋で一人作業を行う操作員は、瞬時の判断を単独で行わねばならず、さらに、トイレに行くとも誰もいなくなってしまうなど、不安を抱えながら業務に当たっていたといいます。

そこで導入したのが、生コンの製造を遠隔操作できる操作管理システムです。「このシステムを入れたことで、操作員と試験員、品質管理

2012 - 2017

Made in Miyazaki

有限会社 古川製作所

3DCAD/CAMで 高度な3次元加工を実現し 伸び盛りの新分野へ参入

複雑な形状をした部品の試作開発の引き合いが増える中、既存の設備では対応が困難であったことから3DCAD/CAMを導入。3次元複雑形状部品など、あらたな製品市場への参入が実現しました。



〈代表取締役〉
古川 宏
ふるかわ ひろし

ものづくりへの想い

当社のモットーは社会に役立つものをつくることです。自分が思ったものが形になって、それがみなさんのためになる。つくり手にとってこんなにうれしいことはありません。



これまで困難だった 3次元複雑形状部品の加工を 基幹事業へ

1 973年の創業以来、高い技術力を武器に金属切削加工を手掛けてきた同社。完全受注体制で、幅広いニーズに 대응してきました。ところが近年、受注する精密金属部品の少量多品種化が進み、作業の段取り時間が増加。その結果、機械の稼働率が下がり、利益率の低下が深刻化していました。

「従来の生産体制では、各機械の担当者が手入力で加工プログラムを作成していました。そんな中、次世代自動車用部品の試作開発部品など、複雑な形をした3次元形状の加工引き合いが増えてきました。しかし、当社の体制では対応が困難なケースが多かったので、せっかくなの依頼をお断りせざるを得ない苦渋の状況が続いていました」

そのような状況を打開するため、当社は3DCADを導入します。

複

雑な曲面や曲線の図面を作成する3DCAD。そして、図面に最適な工具や条件などの加工プログラムを自動生成し、切削を行うマシニングセンター

にデータを送るCAM。新たに導入した2つの設備によって、同社の未来は大きく膨らみます。

「今まで困難だった3次元形状製品の製造が可能となり、次世代自動車用複雑形状部品など、今後、伸張が期待できる新市場に参入することができました。既存の製品においても、製造時間の大幅な短縮が図れたことで余力が生まれ、受注増加につながっています。これからは3DCAD/CAMを活用した製品のクオリティをさらに高め、当社の基幹事業へと育てていきたいですね」



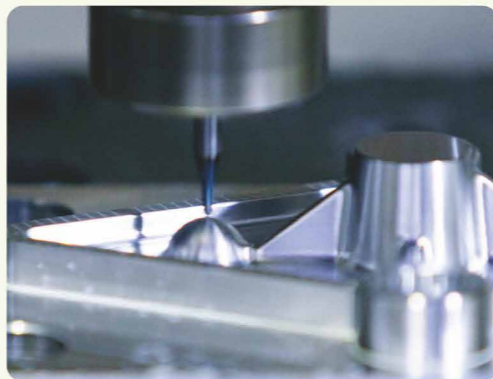
高度熟練技能者を始めとする国家資格を持った技術者たちが当社の貴重な財産です。



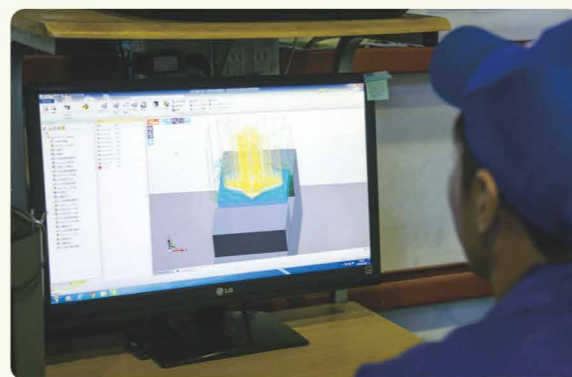
今後の展望

IOTやAIの活用など、日本のものづくりは変革の時期にあります。そうした社会背景にも対応できるよう、デジタルソリューションと既存の技術とを融合させながら、未来の町工場の礎を築いていきます。

以前は困難だったこのような球面の加工も可能となりました。



このような形状の製品であれば4時間程度で加工されます。



ものづくり補助金活用 ココがポイント!

point!



複雑形状の製品も
短時間・高精度で加工

77%の
時間短縮

62%の
コストダウン

プログラム作成時間、機械動作や図面内容の確認、リポート品の図面管理など、切削に関するすべての作業が短縮。生産プロセスの革新を図ることができました。

hope - 我が社のホープ —

3DCAD/CAMが入ったことでミスがほとんどなくなりました。また、これまでならば難しかった加工内容の製品にも積極的に取り組めるようになりました。今後はさらに自分の技術を磨いて、これまで以上に品質の高い製品をつくれるようになります。



古川 高三 (39)
ふるかわ こうそう

動画でも
check!



14
金属製品製造
有限会社 古川製作所

〒889-1801
宮崎県都城市山之口町富吉2749-2
TEL.0986-57-2546

平成
24
年度

平成
25
年度

平成
26
年度

平成
27
年度

平成
28
年度

平成
29
年度

ものづくり補助金活用
ココがポイント!



真空包装機で
生産量が桁違いに



手動で行っていた真空包装作業では、一つを包装している間は待つことしかできませんでしたが、真空包装機では次々とセッティングできるので無駄な時間がなくなりました。

hope - 我が社のホープ -

導入した設備によって、契約農家さんたちが愛情込めて育ててくれたお肉を衛生的に加工できるようになり、お客さまには質の高いお肉を届けられるようになりました。今後もこの設備を生かした商品開発を進めて、さらなる良い商品をみなさまにお届けしていきたいですね。



粟栄 孝二 (54)
あわえ こうじ

動画でも check!



15

食料品製造

株式会社 みやざきサンミート季穰

〒884-0101
宮崎県児湯郡木城町大字高城4476番地10
TEL.0983-32-2911



「丹精込めて育てた豚をととても大事に扱ってくれるのがありがたいですし、やりがいを感じます」と契約農家の小野さん。



今後の展望

業務用の卸しやふるさと納税など増え続ける需要に対応できるように新工場の建設を検討しています。精肉に加えて豚まんやシューマイなどの加工品にも力を入れていきたいですね。

自動ラップ機はラップとラベル貼りの作業を一度にこなす優れもの。1日に1000パックを処理できます。



急速冷凍機を導入したことによって誕生した新商品、業務用冷凍バラ肉。

「加工スピードが桁違いなので、大量生産ができるようになりました。おかげでふるさと納税の返礼品も受注できましたし、業務用の卸しをできるようになりました。今後はさらに売上を増やし、地元農家さんの経営安定、さらには県内産畜産加工品の消費拡大に寄与していきたいですね」



株式会社 みやざきサンミート季穰

畜産農家の思いが詰まったお肉を多くの人に届けたい

生産者が丹精込めて育てた牛、豚、鶏を加工販売する同社。売上を伸ばし、成長を重ねるにつれて増え続ける加工量に対応するために、急速冷凍機などの機材一式を導入。さらなる販路の拡大を目指します。

〈代表取締役〉
川越 泰代
かわごえ やすよ



ものづくりへの思い

生産者さんたちの並々ならぬ努力と思いを、私たちが加工した商品を通じて消費者のみなさんにお届けしたい。そうやって、生産者と消費者の架け橋になれることが喜びです。



食肉加工設備を一式導入し
生産者の顔が見えるこだわりの肉を
大量生産へ

食

肉加工会社に16年間勤めていた川越代表は、かねてから、どうすれば生産者の想いを消費者に伝えられるだろうかと思索していました。「生産者さんたちがどれだけ餌や環境にこだわって家畜を育てても、お肉となってスーパーにならんでしまえばどれも同じ。『おいしいお肉を食べてもらいたい』という生産者の思いを何とか伝えられないかと思ったんです」

そして2015年、児湯郡内の畜産農家数軒と協力し、牛肉、豚肉、鶏肉を食材とする加工品の開発、生産、販売を手掛ける同社を立ち上げます。その後、売上は順調に推移し、ふるさと納税の返礼品の生産依頼を受けるまでに成長しました。

しかし、加工のほとんどが手作業だったため、思うように生産量を増やすことができなかったのです。

そんなもどかしい状況を打破すべく、同社は、急速冷凍機や真空包装機など五つの設備を導入。生産者の顔が見える

こだわりの肉を、広く販売する体制を整えました。「加工スピードが桁違いなので、大量生産ができるようになりました。おかげでふるさと納税の返礼品も受注できましたし、業務用の卸しをできるようになりました。今後はさらに売上を増やし、地元農家さんの経営安定、さらには県内産畜産加工品の消費拡大に寄与していきたいですね」